

京都ノートルダム女子大学 学生募集停止のお知らせ

平素より京都ノートルダム女子大学の教育・研究活動にご理解・ご支援を賜り、心から感謝申し上げます。

このたび、学校法人ノートルダム女学院は、2026（令和8）年度以降の京都ノートルダム女子大学における学生募集停止を2025年4月22日開催の理事会において決定いたしました。

京都ノートルダム女子大学は、創立母体であるノートルダム教育修道女会が掲げる「人が変われば世界も変わる」という言葉のもと、「徳と知」をモットーとする全人教育を教育理念として女子教育の重要性を説き、1961年に創立されました。以来、「英語のノートルダム」として認知され、定評ある英語教育とカトリック精神を基盤とした国際教育、90年代初頭からIT環境を備え先進的に取り組んできた情報教育、さらに2度にわたるGPの採択により整備した女子のライフキャリア教育を特色とし、社会課題に向き合い支援的業務に取り組む卒業生や、企業や社会活動においてグローバルに活躍する卒業生などを輩出してまいりました。

しかしながら、急速な少子化による18歳人口の減少など社会情勢等が変貌するなか、近年は入学者数が定員を下回る状況が続いており、大学存続のためあらゆる方策を進めてきましたが、2025（令和7）年度の入学生を最後に募集停止せざるを得ないという苦渋の決断に至りました。

今後は、全ての学生が卒業するまでしっかりとした教育を提供し続けるとともに、充実した学生生活を送ることができるよう、教職員一同軌を一にして万全を期してまいります。就職支援や進路確保についても丁寧に行い、学生の皆さんに不利益とならないよう対応いたします。

卒業生の皆様におかれましても、母校を失う悲しさは推し量ることはできませんが、御理解を賜りますようお願い申し上げます。

なお、ノートルダム女学院中学高等学校及びノートルダム学院小学校につきましては、大学の募集停止とはかわりなく、今後とも教育活動を進めてまいります。

これまで京都ノートルダム女子大学の教育・研究活動に御理解と御支援を賜りました関係者の皆様に深く感謝申し上げますとともに、在校生につきましては引き続き変わらぬご支援の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

2025年4月25日

学校法人ノートルダム女学院
理事長 和田 環
京都ノートルダム女子大学
学 長 中村 久美